鉄道コレクション対応　点灯化キット　相鉄7000系（1～11次車）対応

ST-7000_ot　ライトユニット　説明書

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。

本キットは以下の車種に対応します。
・相鉄7000系（1～11次車）

本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

ご注意

・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
・車両は必ず直流（DC）12V以下で運転してください。交流（AC）は絶対に使用しないでください。
・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット　：　1個/セット

【その他】
・説明書（本紙）　：　1枚
・導電性アルミテープ（15mm×約120mm）　：　3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】
・カッティングマット
・ピンセット
・ニッパ
・~~プラスドライバー~~
・両面テープ
・~~木工ボンド~~
・~~ポリエステルテープ（ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など）~~
・カッターナイフ（デザインナイフが望ましい）
・楊枝，綿棒など
・~~ピンバイス（0.3mm, 0.5mm, 0.8mm, 1.0mm）~~
・~~精密ヤスリ（平、丸、半丸など）~~
・ゴム系接着剤
・~~プラモデル用接着剤~~
・直定規
・塗装面を保護する柔らかい布
・~~ポンチ（プッシュピンなどでも可）~~
・~~サンドペーパー~~
・~~マスキングテープ~~
・~~瞬間接着剤~~
・~~遮光用の塗料（黒または銀）~~

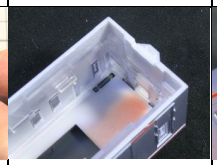
●取り付け手順

1. 分解する

1-1　床板を外す

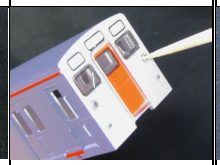
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。

2-1　窓ガラスを外す



側窓を外します。側窓をコジって、前面透明パーツから外します。

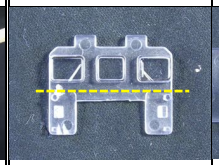
2-2　前面透明パーツを外す



ライトレンズ、前面窓を交互に押して、前面透明パーツを外します。

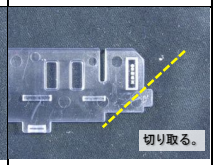
2. 車体を加工する

2-1　前面透明パーツの加工



前面透明パーツを、ライトレンズの上の突起の上側で切り取ります。ライトレンズは使用しないので、保管します。

2-2　側窓を加工する



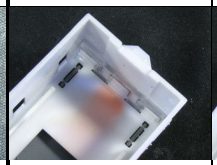
側窓前端を、乗務員扉の窓の下前の角に接する45度の線でカットします。カッターで数度傷を付けてから折ります。

3. 床板を加工する

ライトユニットと干渉するので、床板端部の両側の突起を削り取ります。

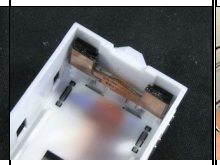
4. 基板を配置する

4-1　前面窓をはめる



前面窓をはめます。緩い場合は、両面テープなどで固定します。

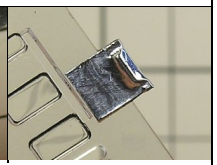
4-2　ライトユニットをはめる



ライトユニットをはめます。緩い場合は、両面テープなどで固定します。
※まず運転席側をテール→ヘッドの順にはめ、次いで助士席側をテール→ヘッドの順にはめます。

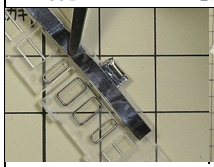
5. 配線する

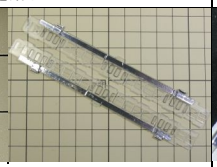
5-1　側窓の凸部にアルミテープを貼る



5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。
側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリブに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。
両側の側窓の両端、計4箇所の凸部に貼ります。

5-2　側窓下にアルミテープを貼る





3mm×108mmのアルミテープを2本用意します。（側窓が2分割の場合は、3mm×93mm）
側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。
両側の側窓に貼ります。

5-3　側窓をはめる

側窓をはめます。

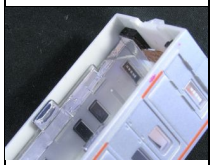
5-4　ライトユニットへの配線

1.5mm×15mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからライトユニットの給電パッドまで配線します。
※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。

5-5　給電パッドの重ね貼り

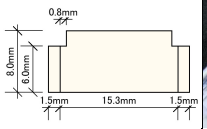
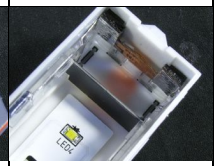
ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×6mmのアルミテープを重ね貼りします。
※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

5-6　側窓下の重ね貼り



側窓下の通電の確実を期して、3mm×9mmのアルミテープを重ね貼りします。
※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

●乗務員室仕切りを取付ける（室内灯を取り付ける場合にお好みで）

0. パーツを作る	1 桟を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
乗務員室仕切り 型紙  		
0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 （遮光に適した黒いプラ板を分売しています）	乗務員室仕切りの桟を、乗務員室扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。	乗務員室仕切りを、桟の後側に設置します。

ST-7000_ot 説明書 2.01
2015/10/03 1.00 初版
2017/08/25 2.00 製品フォーマット改定に伴う新版
2020/07/05 2.01 4-2に加筆

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15, 店舗営業はしていません。
phone：0468-27-7261, 10:00～18:00 土日祝休業, e-mail：shop@ism-works.shop-pro.jp.

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp